

今月もたくさんの方にお会いできました/ 浅田

今月から生涯学習センターのヨガ講座が始まりました。募集人数が15名でしたが21名の方が応募してくださりました。ありがとうございます。人数は問題ないので場所を万葉ホールに変更して、全員で楽しんでいこうと思います。つばさではスタッフと通所の皆さんで「タッピングタッチ」を体験していただき、皆さんとても癒やされたと好評でした。

夏休み放課後教室番外編キャンプのお手伝いで始めて龍王島にも行きました。B&Gのイベントでは小学生とまち歩き、育児相談のお手伝いで赤ちゃんとおふれあい、今月は赤ちゃんから小学生、高校生といつもととは違う年代の方との出会いがありました。

健康についてできることはたくさんあり、どの年代でも男女の比なく、誰にでも必要だと私は思います。ただ、興味を持つかと言えばそれはやはり年代が上がらないと気づかないものです。ですが、お母さんが知ることで、家族の健康は守られます。それを伝えるべく、新たな試みです。

来月より、私の活動拠点を持たせてもらうことになりました。「阪田記念館」という施設、ひだまりの家の隣にあります。そこに来れば、私がいて、マルマポイントセラピーについてや健康、運動、生活習慣など気になることを聞いたり、一緒に動いたり、なんでも出来る場所として使ってください。

毎月第1木曜日、14:00~15:30 (10月は第3木曜日14:00~15:30)

(今月の活動：生涯学習センターヨガ・みなみサロンマルマ指導・つばさタッピングタッチ体験・つばさ昼食作り手伝い・寿大学マルマ体験・B&G塾まち歩き付き添い・龍王島キャンプ付き添い(宿泊)・育児相談手伝い・人権センターヨガ[第1~第4火曜日14:40~15:30、第2第4水曜日13:30~14:40、第1第3木曜日10:30~11:45]) ヨガをご希望の方はご連絡ください0846-45-1111

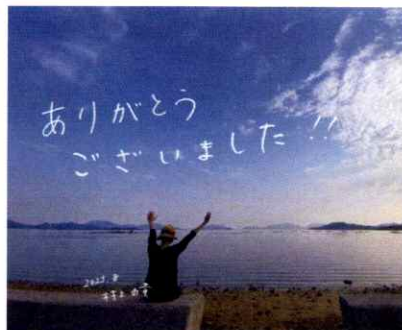


3年間、ありがとうございました!/村上

2020年9月に移住し早3年となりました。こうして任期を満了することができたのも、支えてくださった皆様のおかげです。ありがとうございました。

私の目に安芸津はどう映っているか?というの、いろんなところでいただく質問でした。着任当初は「景色」や「食」といった、この土地ならではの特色に強く惹かれていましたが、今では「人」と答えています。ものづくりを通して「町」というのは、ひとりひとりの意志や行動が、絶妙なバランスで成り立たせているのだと感じるようになりました。例えば、「良いことがあった日は、いつもよりまわりに優しくなれる」というように、何かに影響を受けて起こした行動が、後に大きなことを成しているというの、結局は、ひとりのほんの少しの行動の連鎖からなるものではないでしょうか。

安芸津の「人」の魅力はそこしれません。そこに、こうして関わらせていただき幸せです。私も引き続き、安芸津に根をおろし、フリーランスのクリエイター(デザインや執筆者)として、ものづくりを続けていくつもりです。「なくても困らないけれど、あったらいいな」というような、すきまを心地よくうめるものを作っていきたいと考えています。また、どこかでお目にかかれますように。それでは、お元気で。



協力隊通信 9月号

安芸津町

発行：令和5年9/1 vol.367



浅田 真紀子
asada makiko

活動テーマ
健康促進



村上 由貴
murakami yuki

活動テーマ
ものづくり

Instagram
あきつで暮らす

